

無線LANつなぎかたガイド

本紙では、無線LANアクセスポイント(親機)に対して、パソコンに取り付ける「Aterm WL54AG-SD」を無線LAN端末(子機)または無線LANカードと呼びます。この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています

接続する無線LANアクセスポイント(親機)について

- 「らくらく無線スタート」マークが、無線LANアクセスポイント(親機)本体に表示されている場合は、「らくらく無線スタート」に対応しています。本紙を参照して無線LANの接続設定を行ってください。なお、マークがない場合は、下記をご参照ください。
- マークがないWD700シリーズの場合
無線LANアクセスポイント(親機)のファームウェアを更新して、暗号化設定を有効にすれば、「らくらく無線スタート」に対応することができます。詳しくは、無線LANアクセスポイント(親機)のホームページ(<http://www.aterm.jp/kddi/>)から該当機種を選択後、ダウンロードコーナーを参照してください。「らくらく無線スタート」対応にできましたら、本紙を参照して、無線LANの接続設定を行ってください。
- マークがないWD600シリーズの場合
「らくらく無線スタート非対応機種用」の「無線LANつなぎかたガイド」(別紙)を参照してください。

お問い合わせ先

本商品の機能や取り扱い方法などでご不明な点や初期不良、欠品、故障などがありましたら、無線LANアクセスポイント(親機)側のマニュアルに記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。
Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。
© NEC Corporation 2004-2005. © NEC AccessTechnica Ltd. 2004-2005

箱の中身をチェックしよう

本商品が到着したら、すぐに添付品をご確認ください。不足しているものがございましたら、2週間以内に無線LANアクセスポイント(親機)側のマニュアルに記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

- WL54AG (1枚)
※無線LANアクセスポイント(親機)に装着して使用します。
- WL54AG-SD (1枚)
- ご使用になる前に(別冊)
- 無線LANつなぎかたガイド(2枚)
・「らくらく無線スタート」対応機種用(本紙)
・「らくらく無線スタート」非対応機種用(別紙)
- CD-ROM(ユーティリティ集)

無線LANをご利用になるには、無線LANアクセスポイント(親機)の拡張カードスロットに「WL54AG」を装着し、無線LAN端末(子機)として使用する「WL54AG-SD」をパソコンに取り付けて、無線LAN端末(子機)から無線LANアクセスポイント(親機)への接続・設定を行う必要があります。本紙を参照して、無線LANの接続・設定を行ってください。
→無線LANアクセスポイント(親機)側の設定を完了させてから、無線LANの設定を行うことをお勧めします。(無線LANアクセスポイント(親機)側の設定については、無線LANアクセスポイント(親機)に添付の「つなぎかたガイド」を参照してください。)

WL54AGについて

WL54AGは、WL54AGに対応した無線LANアクセスポイント(親機)の拡張カードスロットに装着することで、無線LANアクセスポイント(親機)の無線LAN機能を使用可能にします。
次の手順で無線LANアクセスポイント(親機)へ取り付けてください。

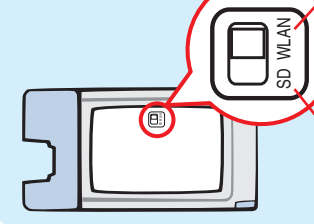
- 無線LANアクセスポイント(親機)の電源ジャックを取り外した状態でWL54AGを取り付けてください。
- 無線LANアクセスポイント(親機)側面にある拡張カードスロットカバーを開ける
- WL54AGを拡張カードスロットに奥まで確実に入れる
- 無線LANアクセスポイント(親機)の電源を入れる
※WL54AGのACTランプ、PWRランプが同時に点滅することを確認してください。
- 拡張カードスロットカバーを元に戻す

WL54AG-SDについて

WL54AG-SDは、裏面のスライドスイッチを切り替えることで、無線LAN端末(子機)またはSDアダプタとしてご利用いただけます。
※本紙では、無線LAN端末(子機)として使用しますので、「WLAN」側に切り替えてください。

切り替えかた

WL54AG-SDの裏面のスライドスイッチをスライドさせて切り替えます。



- 「WLAN」 無線LAN端末(子機)としてご利用になる場合
CardBus(カードバス)準拠のパソコンのPCカードスロットに接続し、IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11gに対応している無線LANアクセスポイント(親機)と、無線LAN通信ができます。スライドスイッチを「WLAN」側に切り替えたことを確認してから、本紙にて無線LANの接続・設定を行ってください。
- 「SD」 SDアダプタとしてご利用になる場合
SDアダプタとしてご利用になる場合は、「ご使用になる前に」(別冊)をご覧ください。

Windows® 98SEでご利用いただく場合のご注意
Windows® 98SE搭載のパソコンでAterm WL54AG-SDを無線LAN端末(子機)としてご利用いただく場合は、お手数ですが、いったん有線(Ethernetケーブル等)でパソコンと無線LANアクセスポイント(親機)を接続してインターネットへ接続していただき、下記URLのホームページに記載の内容にしたがってWMIのインストールを行ってください。
<http://www.aterm.jp/kddi/54ag-sd/>
※ダウンロード・インストールはおお客様の責任において実施をお願いいたします。ただし、パソコンメーカーによりWindows® 98SEが正式サポートされていない等、お客様のパソコンの状況によっては本カードをご利用いただけない場合があります。

以下の説明では、無線LAN端末(子機)として使用する「WL54AG-SD(無線LANカード)」のことを「WL54AG(無線LANカード)」と呼びます。

1 パソコン側での準備をしよう

操作方法など不明な場合は、各パソコンメーカー等にお問い合わせください。

- CardBus(カードバス)準拠のPCカードスロット、LANポートの準備
WL54AG(無線LANカード)から無線で接続する場合は、CardBus(カードバス)準拠のPCカードスロットがパソコンに装備されていることを確認してください。また、ETHERNETインタフェースを搭載したパソコンの場合、LANカードおよびLANボード機能を停止させないと無線LAN端末(子機)のドライバが正しくインストールできない場合があります。LANカードおよびLANボード機能を停止させてから、設定してください。
- ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止
本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止しない(起動したまま)と無線LANアクセスポイント(親機)の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。
- パソコンのネットワークの確認
設定する際は、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっている必要があります。確認のしかたについては無線LANアクセスポイント(親機)に添付の「お使いになる前に」にある「トラブルシューティング」の「パソコンのネットワークを設定する」を参照してください。
- WWWブラウザの設定
WWWブラウザ(Internet Explorer等)の接続設定を「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」にしておいてください。(下記参照)
また、JavaScript®を有効にする設定にしておいてください。
(無線LANアクセスポイント(親機)に添付の「お使いになる前に」にある「トラブルシューティング」の「JavaScript®の設定を確認する」参照)

WWWブラウザの設定・確認のしかた

- WWWブラウザ(Internet Explorer等)の接続設定を「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」にします。右記はWindows®XP/2000 Professional/MeでInternet Explorer Ver.6.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の接続環境(ソフトウェア等)によっても変わりますので、詳細はKDDIカスタマーサービスセンターやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- Internet Explorerを起動します。
 - [ツール]の「インターネットオプション」を選択します。
 - [接続]タブをクリックします。
 - ダイヤルアップの設定の欄で、「ダイヤルしない」を選択します。
 - [LANの設定)をクリックします。
 - [LANにプロキシサーバーを使用する]と[設定を自動的に検出する]のを外します。

2 サテライトマネージャとWL54AG(無線LANカード)のドライバをインストールする

サテライトマネージャをインストールする

無線LAN端末(子機)を設定するためのユーティリティ「サテライトマネージャ」をパソコンにインストールします。ここでは、Windows® XPのパソコンの場合を例に説明しています。

- Windows®を起動する
- 添付のCD-ROM(ユーティリティ集)をCD-ROMドライブにセットする
「このCD-ROMについて」のHTMLファイルが自動的に表示されます。
- 内容を確認して[X]または[閉じる]をクリックする
※CD-ROMのバージョンにより画面デザインが異なる場合があります。この場合は、画面の指示に従ってユーティリティのセットアップを起動してください。
- 「Aterm WARPSTARユーティリティ」画面で[次へ]をクリックする
- [次へ]をクリックする
- 画面の同意書を読み、同意できる場合は[次へ]をクリックする
- [WL54AG]を選択し、「らくらく無線スタートで無線LAN設定を行う」にチェックが入っていることを確認して、[次へ]をクリックする
チェックが入っていることを確認してください。
- 表示されたインストール先へインストールする場合は[次へ]をクリックする
インストール先を変更する場合は[参照]をクリックして変更してください。
- [はい]をクリックする
インストールが開始されます。
- 次の画面が表示された場合は、[はい]をクリックする
- 次の画面が表示された場合は、[はい]をクリックする
- [READMEの表示]と[サテライトマネージャを常駐させる]にチェックが入っている(✓)ことを確認し、[完了]をクリックする
- READMEをよく読み、「README」画面を閉じる
インストールが完了し、サテライトマネージャが起動します。

WL54AG(無線LANカード)のドライバをインストールする

- 通知領域(タスクトレイ)にサテライトマネージャが表示されることを確認する
- WL54AG(無線LANカード)をパソコンに取り付ける
ドライバが自動的にインストールされます。さまざまな画面が表示されますが、ドライバのインストールが完了するまで操作しないでください。



WL54AG(無線LANカード)を取り付ける
パソコンのPCカードスロットにWL54AG(無線LANカード)を取り付けます。WL54AG(無線LANカード)裏面のスライドスイッチが「WLAN」側に切り替えていることを確認し、コネクタの向きに注意して、しっかりと奥まで差し込んでください。

●ドライバをアンインストール(削除)したいときは
[スタート]-[すべてのプログラム]-[Aterm WARPSTARユーティリティ]-[ドライバのアンインストール]をクリックして、画面に従ってアンインストールをしてください。

裏面につづく

3

無線LANアクセスポイント（親機）に接続しよう

ここではWindows® XP のパソコンにWL54AG（無線LANカード）を接続してご使用になる場合を例に説明しています。

無線LANアクセスポイント（親機）に接続するための無線設定を行う

無線LANアクセスポイント（親機）との無線設定を行います。

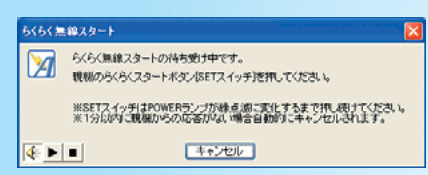
無線LANアクセスポイント（親機）が「らくらく無線スタート」に対応したWD600シリーズの場合は

WD600シリーズで「らくらく無線スタート」設定を行う場合は、無線LANアクセスポイント（親機）側面の開閉カバーを開け、ディップスイッチの1、2を「ON」側にしてから、下記手順を行ってください。

※WD600シリーズのディップスイッチがすべて「OFF」側の状態からスタートボタンを押すと、初期化準備状態となり、「らくらく無線スタート」設定は行えませんので、ご注意ください。

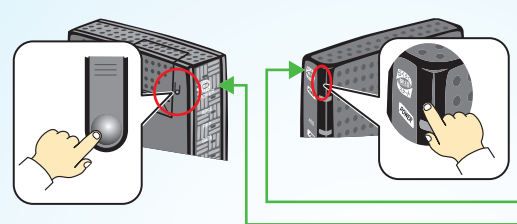
※ディップスイッチは、つまようじなど先の細いもので根元に力を加えて、倒してください。
※「らくらく無線スタート」設定が完了したら、ディップスイッチは元に戻してください。

1 次の画面が表示されることを確認する
※1分以内に次の手順に進まない場合は自動的にキャンセルされます。



らくらく無線スタートが起動しない場合は、サテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「らくらく無線スタート」をクリックする

2 無線LANアクセスポイント（親機）のらくらくスタートボタンを押し、前面のPOWERランプが緑点滅になったら離す
※らくらくスタートボタンの位置・形状は、装置によって異なります。無線LANアクセスポイント（親機）の取扱説明書などで確認してください。



POWERランプ
前面のPOWERランプが緑点滅になるまで押し続けてください。
※装置図は一例です。

POWERランプが約10秒間赤点灯した場合は「らくらく無線スタート」に失敗しています。無線LANアクセスポイント（親機）側の取扱説明書等（「機能詳細ガイド」など）を参照して、無線LANアクセスポイント（親機）の暗号化が設定されていることと、MACアドレスフィルタリングで接続できる無線LAN端末（子機）の登録が適切に行われていることを確認してください。確認後、再度手順1から設定を行ってください。

●「らくらく無線スタート」マークがないWD700シリーズの場合
事前に「らくらく無線スタート」対応させていないと、「らくらく無線スタート」が自動的にキャンセルされます。その場合は、無線LANアクセスポイント（親機）のファームウェアを更新して、暗号化設定を有効にしたあと、左の手順1から設定を行ってください。詳しくは、無線LANアクセスポイント（親機）のホームページ（http://www.aterm.jp/kddi/）から該当機種を選択後、ダウンロードコーナーを参照してください。
●「らくらく無線スタート」マークがないWD600シリーズの場合
「らくらく無線スタート」に対応していないため、「らくらく無線スタート」は自動的にキャンセルされます。ユーティリティをアンインストール（削除）してから、「らくらく無線スタート非対応機種用」の「無線LANつながりガイド」（別紙）をご参照ください。
＜ユーティリティのアンインストール（削除）方法＞
[スタート] - [すべてのプログラム] - [Aterm WARPSTARユーティリティ] - [ユーティリティのアンインストール] をクリックして、画面に従ってアンインストールをしてください。

3 らくらく無線スタートの準備ができていないか確認する
※30秒以内に次の手順に進まない場合は自動的にキャンセルされます。

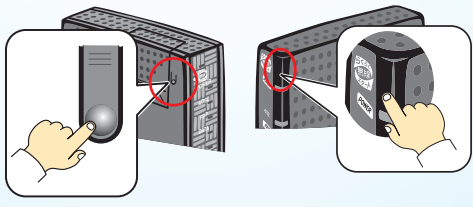
WL54AG（無線LANカード）を接続したパソコン
次の画面が表示されることを確認します。

無線LANアクセスポイント（親機）登録準備ができると前面のPOWERランプが緑点滅します。

POWERランプ
※装置図は一例です。

どちらか片方だけが上記の状態になっている場合は他の無線LANアクセスポイント（親機）または無線LAN端末（子機）と設定を行おうとしている場合があります。WL54AG（無線LANカード）を接続したパソコンで[キャンセル]をクリックし、無線LANアクセスポイント（親機）の電源を入れ直して手順1から設定をやり直してください。
どちらも上記の状態にならない場合は「らくらく無線スタート」がご利用になれません。その場合は、サテライトマネージャで無線設定を行います。サテライトマネージャでの設定のしかたについては、「ご使用になる前に」（別冊）の「サテライトマネージャで設定する」を参照してください。
※なお、DL180シリーズではサテライトマネージャの[親子同時設定]はご利用になれません。

4 もう一度、無線LANアクセスポイント（親機）のらくらくスタートボタンを押し、手順5の無線設定完了（前面のPOWERランプが橙点灯）状態になったら離す
※らくらくスタートボタンの位置・形状は、装置によって異なります。無線LANアクセスポイント（親機）の取扱説明書などで確認してください。



5 無線設定が完了していることを確認する

WL54AG（無線LANカード）を接続したパソコン
次の画面が表示されることを確認します。

無線LANアクセスポイント（親機）
前面のPOWERランプが約10秒間橙点灯することを確認します。

POWERランプ
※装置図は一例です。

失敗した場合は、POWERランプが約10秒間赤点灯します。手順1の❗から設定をやり直してください。

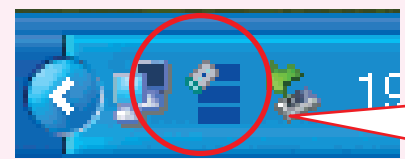
無線セキュリティの設定をさらに強固なものに変更する場合は無線LANアクセスポイント（親機）側にて無線設定の変更を行い、再度、上記の手順1から、らくらく無線スタートによる設定を行ってください。

らくらく無線スタートで設定を行う場合のご注意

- 無線LANアクセスポイント（親機）側に暗号化設定がされていない場合は、らくらく無線スタートでの設定はできません。
- 無線LANアクセスポイント（親機）側で「MACアドレスフィルタリング機能」を利用しているとき、設定する無線LAN端末（子機）が登録されていない場合は、らくらく無線スタートでの無線設定登録のときに、MACアドレスフィルタリングにも新たに登録されます。ただし、MACアドレスフィルタリングのエントリーが制限数いっぱいに登録されている場合は、らくらく無線スタートは失敗になります。
- 無線LANアクセスポイント（親機）側で「ESS-IDステルス機能（SSIDの隠蔽）」を「有効」に設定している場合でもらくらく無線スタートでの設定をすることができます。

無線LANアクセスポイント（親機）との接続状態を確認する

サテライトマネージャのアイコンで、無線LANアクセスポイント（親機）とWL54AG（無線LANカード）の通信状態を確認することができます。



無線LANアクセスポイント（親機）との通信が確立できないときには「ご使用になる前に」（別冊）の「トラブルシューティング」を参照してください。

無線LANアクセスポイント（親機）との電波の状態は次のとおりです。

青3本	強い	青2本	普通
黄2本	弱い	赤1本	限界

WL54AG（無線LANカード）が正しく接続されていません。

無線LANアクセスポイント（親機）が正しく検出できています。

無線LANアクセスポイント（親機）が見つかりません。

4

インターネットに接続しよう

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

- 1 WWWブラウザ（Internet Explorer等）を起動する
- 2 アドレスにURLを指定して、外部ホームページを開く
例：http://www.aterm.jp/kddi/54ag-sd/

あとでWL54AG（無線LANカード）を取り外すときは、以下の操作でPCカードを取り外せる状態にしてから取り外してください。
①タスクトレイのPCカードアイコンをクリックします
②[NEC Aterm WL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapterを安全に取り外します] をクリックします
③[NEC Aterm WL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapterを安全に取り外すことができます]が表示されたら❗をクリックして画面を閉じます
④WL54AG（無線LANカード）を取り外します

無線セキュリティ対策について

無線通信を行う場合は、無線LAN内のセキュリティ対策を行うことをお勧めします。無線LAN内のセキュリティがない状態では、離れた場所から、お使いの無線ネットワークに入り込まれる危険性があります。なお、「らくらく無線スタート」に対応している無線LANアクセスポイント（親機）の場合は、すでにネットワーク名（SSID）と暗号化設定が行われた状態で出荷されていますが、あとから無線セキュリティの設定を強固なものに変更できます。無線セキュリティ対策の詳細は、無線LANアクセスポイント（親機）側の取扱説明書等（「機能詳細ガイド」など）を参照してください。

※無線LANアクセスポイント（親機）がDL180シリーズの場合は、サテライトマネージャの[親子同時設定]をご利用になれませんので、DL180シリーズ側にて無線設定の変更を行い、再度上記3にて、「らくらく無線スタート」による設定を行ってください。